

性感染症の発生状況(1月)

(県内16観測医の報告分)

保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	28	23								4	1	
	女	18	12		1		3	1			1		
	計	46	35		1		3	1			5	1	
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	9	6									3	
	女	10	8		1			1					
	計	19	14		1			1				3	
尖圭コンジ ローマ	男	10	9									1	
	女												
	計	10	9									1	
淋菌感染症	男	19	15		1						2	1	
	女	2	1				1						
	計	21	16		1		1				2	1	
計	男	66	53		1						6	6	
	女	30	21		2		4	2			1		
	計	96	74		3		4	2			7	6	

*は、定点がない地区

年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	28			4	10	4	2	2	2	3	1	
	女	18		1	11	5	1						
	計	46		1	15	15	5	2	2	2	3	1	
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	9				1	1	1		2	3	1	
	女	10			1	3	1	1			2	1	1
	計	19			1	4	2	2		2	5	2	1
尖圭コンジ ローマ	男	10				2	4		2		1	1	
	女												
	計	10				2	4		2		1	1	
淋菌感染症	男	19			4	4	4		3	1	3		
	女	2		1	1								
	計	21		1	5	4	4		3	1	3		
計	男	66			8	17	13	3	7	5	10	3	
	女	30		2	13	8	2	1			2	1	1
	計	96		2	21	25	15	4	7	5	12	4	1

性感染症の発生状況(1月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	46 (44)	報告数 46 件(前月比 1.0、前年比 0.9)で、前月比では 2 件増加、前年比ではやや減少しています。男女別は、男性に 28 件と多く見られました。年齢別は、男性は 20～34 歳に 18 件と多く、女性は 20～29 歳に 16 件と多く見られています。地区別は、熊本が 35 件と圧倒的に多く、次いで有明 5 件、御船 3 件、菊池、八代、宇城に各 1 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	19 (18)	報告数 19 件(前月比 1.1、前年比 1.1)で前月比、前年比ともやや増加しています。男女別は、女性に 10 件とやや多く見られました。年齢別は、男性は 25～59 歳、女性も 20～70 歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が 14 件と多く、次いで宇城 3 件、菊池、八代に各 1 件でした。
尖圭コンジローマ	10 (9)	報告数 10 件(前月比 1.1、前年比 1.4)で、前月比、前年比とも増加しています。男女別は、すべて男性でした。年齢別は、男性の 30～34 歳に 4 件と多く見られました。地区別は、熊本 9 件と圧倒的に多く、次いで宇城 1 件でした。
淋菌感染症	21 (14)	報告数 21 件(前月比 1.5、前年比 1.0)で、前月比では増加、前年比では 1 件減少していました。男女別は、男性 19 件と圧倒的に多く見られました。年齢別は、男性は 20～34 歳に 12 件と多く見られ、女性は 15～24 歳に 2 件見られました。地区別は、熊本 16 件と圧倒的に多く、次いで有明 2 件、菊池、御船、宇城に各 1 件でした。

※()内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおこりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ 熊本県のホームページ「エイズってなあに」を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課